

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	Ⅰ-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育所の理念『子どもの健やかな成長のために保育を行い、適当な環境を与えてその健全な心身の発達を助長する。』『子供の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する。』が明文化され、理念を分かりやすく具体化した基本方針『「仲間の中で、生き生きと自分らしさを発揮し、支えあいながら自立する子」を育成する。』『発達を捉え子どもの意欲を引き出す環境構成を工夫する。』『専門職としての資質向上のための研修の充実を図る。』が明文化されており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。</p> <p>また具体的により分かりやすい保育目標「たくましい子・思いやりのある子・やりぬく子」を明文化している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅰ-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	Ⅰ-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	Ⅰ-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針の職員周知については、資料配布、職員会議、カリキュラム検討会、園内研修等を通じて周知を図っている。また、毎週定期的に朝礼で唱和し、理解を深めている。</p> <p>利用者周知については、園内掲示、パンフレットへの記載、ホームページでの発信、保護者会総会や行事の際での説明等を通して保護者への周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 中・長期計画については5カ年の瑞浪市子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、地域の特性や年齢別人口等を織り込み、当園の中・長期計画が策定されている。 また中・長期計画に基づき、各年度に位置付けられた事業計画が策定されている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 計画策定にあたっては、職員会議等で、1年のふりかえり、課題分析を行い、次年度の計画に反映させ、それに基づいて園経営を行っている。 計画の職員への周知については、職員への文書配布や職員会議で説明して周知を図っている。 また保護者には文書でのお知らせや保護者会総会や行事後の研修会での説明を通して各計画についてわかりやすく保護者への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・B・C
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点： 園長の責任と役割については、年度当初の職員会議や職員面談において表明しており、運営組織の役割分担表に明文化している。園長は若い職員に向けて「チャレンジ精神」で事にあたるよう保育士</p>		

業務の方向性について表明している。 法令遵守についての研修は積極的に参加し、職員会議等で職員周知を図っている。	
改善できる点/改善方法： 園経営に関連する法律や命令（政令・府令・省令等）は多岐に渡り、また、改廃の頻繁にあり、じっくりと反すうし、職員への研修のふりかえりや周知の確認を行う時間的余裕がなかなかないのも現実であるが、今後とも、少しずつ優先度の高い法令から、再確認に向けた取り組みに向けた歩みを進めていただきたい。	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 保育サービスの質の現状について「保育士のチェックリスト」をもとに評価・分析を行い、見直しを通して保育サービスの質の向上に努めている。若い職員が多いが、全職員が統一した保育サービスが提供できるように、正規・非正規の多様な勤務体制に応じて情報の共有化を図り、各種会議や園内研修を通しての気づきや潜在力の引き出しに努め、さらに管理者のスーパーバイズによる資質向上を図る工夫を行っている。 また、記録物や書類の標準化や効率化について職員会議で検討し、改善に取り組み、保育サービスの充実とともに事務の簡素化に努めている。	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。		Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育事業全体動向の把握については、「保育士会だより」等の各種専門誌から情報収集し、職員周知に努めている。また市担当課、関係機関、地域団体との連携、保護者からの意見聴取や園庭開放、併設の子育て支援センターの相談活動からニーズ把握に努めている。</p> <p>把握したニーズについては職員会議で課題分析を行い、次の計画につなげていくよう取り組んでいる。園の経営管理については市の担当課の管理であるが、園としても職員の質の向上を図りながら効率的な職員配置に努め、</p> <p>園に付与された予算の適正な執行という観点から、消耗品や光熱水費等の節約の工夫をする等コスト意識を高めた取り組みをしている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事については市に裁量権があるが、園の現状を市担当課に報告し、適切な職員配置に努めている。</p> <p>人事考課については、市の客観的な人事評価基準に基づき、評価を実施している。業務評価は個人が目標を立て、その達成度を自己評価と管理層の面談を通して評価し、職員の資質の向上を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の就業状況や有給休暇の取得状況について定期的にチェックし、業務遂行を勘案しながらも積極的な有給休暇の取得ができるように努めている。</p> <p>今年度からメンタルチェックを実施し、職員のメンタルヘルスに配慮している。また、市にカウンセリング相談部署があり、利用可能な体制ができている。</p>		

改善できる点/改善方法：	
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園経営の全体構想の中で、職員の資質向上を掲げ、「園内研・事例研・週案研・担任研等の充実で保育の質の向上を図る。」という基本姿勢を示している。</p> <p>個別に研修の年間計画が策定され、その中で、様々な外部研修や園内研修が実施されている。</p> <p>参加した研修についてレポートの提出や職員会議等での報告を通して職員全体に周知し、次の研修へ反映させている。また、公開保育や園交流等より実践的な研修も実施している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>実習生の受入れについては、実習受入れマニュアルを整備し、各種養成校から実習生を受け入れている。受入れにあたっては、オリエンテーションを実施し、実習時のカンファレンスや実習報告書を分析し、次年度の受け入れに反映させている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
----------------------------------	---------

II-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>リスクの種別の各種マニュアル（防犯・不審者対応、安全管理・事故、感染症、災害、防災訓練等）を作成し、全職員に各種会議等を通じて周知徹底して管理体制を整備している。</p> <p>ヒヤリハット事例について職員会議や週案研で課題分析と改善策を作成して全職員に周知し、安全確保のための意識を高めている。</p> <p>事故防止のための各種チェックリストを整備し、評価を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-4 地域との交流と連携

II-4-(1)	地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A・Ⓑ・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域に開かれた施設として、地域交流年間計画を作成し、地域の行事に参加したり、園行事に参加していただいたりして交流を広げつつある。</p> <p>近隣農家の厚意を得て野菜の栽培・収穫を通して、また園庭開放や併設の子育て支援センターの活動を通して地域とのつながりを深めている。また地域の民生・児童委員と密な連携関係ができています。近くに複数の高齢者施設、小学校、幼稚園があり、定期的に交流を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>現在、絵本の読み聞かせ等のボランティアの受入れは行っているが、受入れマニュアルはまだ、未整備なので、今後の整備に向けた取り組みに期待したい。</p>		

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>関係機関、関係団体についての情報は職員会議等を通じて職員間で情報の共有化に努めている。</p> <p>関係機関との連携については、市担当課の家庭相談員との連携、要保護児童対策協議会についての園長会での情報共有、保健センター、発達支援センター、教育委員会との連携関係ができています。また、自治会連合会、公民館主事、民生・児童委員等と連携をしています。</p>	
改善できる点/改善方法：	

II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。		Ⓐ・B・C
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>未就園児童家庭の支援活動や民生児童委員との情報交換や園庭開放、併設の子育て支援センターでの子育て相談等を通して地域の子育てニーズを把握に努めている。</p> <p>地域の拠点保育所として、地域のニーズに応じて、園庭開放、延長保育、併設の子育て支援センターでの子育て相談等の事業を実施している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。		Ⓐ・B・C

<p>Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの人権や主体性を尊重した保育の基本姿勢が理念に明示され、園内に掲示してある。その理念を踏まえて各種計画を作成し、きめ細やかな保育を実施している。職員会議で人権に配慮した保育のあり方を検討し、人権等の園内研修を行い、職員に周知徹底を行っている。また、外国籍の利用児のため、異文化を認め合い、子どもたちがともに育ちあうように環境づくりに配慮している。 プライバシー保護に関してはマニュアルを整備し、研修を通じて職員に周知徹底を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。</p>	
<p>Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者満足の上昇に資するべく、毎年アンケートの実施を通じて保護者の意向を把握している。アンケートの意見に対して職員会議で検討し、たより等で回答している。また送迎時の声かけ、保育参観や個別懇談会等の機会を捉えて保護者の意向把握に努め、保護者の意見要望を職員会議で分析し、今後の保育の質の上昇に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	
<p>Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 第三者委員会を設置し、苦情解決の仕組みを掲示するとともに保護者に文書の配布を行い、保護者会総会で説明している。また意見箱を設置し、保護者がいつでも相談や意見を述べやすい環境を整備している。送迎時に「いつでも相談に」と声かけに心がけている。 また苦情や意見については、「苦情申し出窓口」を整備し、迅速な対応に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「保育士のための自己評価チェックリスト」等で自己評価を実施している。 保護者評価や園評議員評価を通じて課題を把握し、改善策を職員会議で検討して見直しを行う等の一連のPDCAサイクルの継続により保育サービスの質の向上を図っている。また、今年度は、岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な実施方法については、各種マニュアルを作成し職員周知に努めている。また、理念・基本方針に基づいて保育計画を作成し、年齢別の週案・月案・日案を作成して保育を実践している。 カリキュラム検討会等でより質の高い保育の実践を検討している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
	Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	われている。	
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス実施の記録については、保育日誌、児童票、指導要録等に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況等が記録されている。</p> <p>記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルが整備されており、市の規程に基づき、記録の保管、保存、廃棄を行っている。個人情報保護・情報セキュリティー研修を毎年を受講し、職員に周知している。</p> <p>子どもの状況について話し合うため、定期的または随時に事例検討会を実施している。必要に応じて、市の臨床心理士や発達相談センターの専門相談員から助言を得ている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１）	サービス提供の開始が適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－３－（１）－②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園案内のパンフレットや市のホームページで園の内容について情報提供している。また、園庭開放時の来訪者や見学希望者に丁寧に対応し、次年度入園予定時の体験入園を実施している。</p> <p>入園希望の保護者にパンフレット等説明資料をもとに十分な説明を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－３－（２）	サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ－３－（２）－①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>転園に際しては、市担当課を通じ、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に保育所児童保育要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了後は、市の担当課に配置されている家庭相談員や教育委員会、小学校へつなぎ、相談対応を行っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者のアセスメントについては、市で統一したアセスメント様式（家庭状況、成育歴、心身状況等）を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園前に保護者面談を行い、子供や保護者の状況を把握している。入園後の保育ニーズを定期的な個別面談や送迎時、連絡帳等で把握している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス実施計画の策定については、アセスメントに基づいて子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、保育課程に基づいて保護者の意向を踏まえ、指導計画を作成している。</p> <p>指導計画は、年齢別事前研、週案研、カリキュラム検討会等でふりかえりを行い、見直している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>核家族が多い地域であることや地域との交流が拡大しつつある実情等を踏まえ、保育課程を編成している。例えば、高齢者施設や幼稚園・小学校等との交流や野菜の栽培・収穫等を通じた地域との交流や絵本の読み聞かせボランティア等の活用を内容に盛り込んでいる。保育課程については年度末に職員会等で評価して来年度に向けて再編成している。また外国の子どもが多く通園している特徴があるので、さらなる異文化交流の促進についても検討されることを期待したい。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２） 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>未満児の保育室は明るく整理がきちんと行き届いている。トイレも清潔であり、安心して生活できる環境が整えられている。また経験豊かな保育士を配置し、温かく、落ち着いた雰囲気の中で過ごしている。保育計画には乳児保育の教育面と養護面を明記し、常に意識し、連携を密にした保育を目指している。また年間指導計画の中にねらいとそのために必要な環境・配慮事項が明記されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（３） １・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>安心、安全に留意した環境が整備されている。１・２歳児は発育が目覚ましいので、保育士は常に保育の内容や方法に十分に配慮しており、また保育計画において養護と教育面の保育の内容が明記され、年間指導計画の中にねらいとそのために必要な環境・配慮事項が明記されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（４） ３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>広い園庭と自然に恵まれた環境の中でのびのびと生活している様子が感じ取れる。年間指導計画の中で養護面と教育面の保育内容が明記され、ねらいとそのために必要な環境・配慮事項が明記されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（５） 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮されている。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 4月には園長や主任、5歳児担任などで小学校の授業参観に出向き、夏には子どもたちが小学校のプールを利用し、秋には小学生の運動会の練習や生活科の授業を見学し、翌年3月には卒園児の引き継ぎをする等、小学校との連携が密に行われている。また小学校の先生と事例検討会を行うことで支援を共有している。保護者とは個別懇談の際に、就学について説明をする機会を設けている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-（1）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育室の周りには広いテラスがあり、トイレや手洗い場も使いやすく工夫されている等、心地良く生活できる環境が整備されている。園外では、散歩コースとして公園や神社、小川、小学校の校庭等自然や地域に触れる機会がある。また園庭には大きな樺の木が2本、そびえ立っており、夏には外遊びの日陰の役割を果たし、秋には落葉遊びができる等自然に恵まれた環境にある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（2）子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 生活習慣を確立できるようにトイレ、手洗い場を各保育室から入りやすく設置したり、年齢に合わせて蛇口の型や種類を替える等、設備整備に努めている。また園庭は広く、子どもたちがいつでも遊ぶことができるよう、一輪車、縄跳び等の遊具が出してあり、戸外で身体的活動がのびのびとできる環境にある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（3）子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 4歳児から欠席報告を行ったり、朝の会の司会も進んで行っている。また農作物の収穫や給食当番等で異年齢児との関わりを大切にしている。また、子どもたちの自信の獲得や言語の発達のさらなる向上に資すべく、今後とも協同的活動や主体的活動の場面を積極的に取り入れる取り組みの継続に期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（4）子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 園外散歩を積極的に実施したり、園で小動物を飼育する等、地域や自然と親しむ機会づくりに努めている。また近隣の複数の高齢者施設と交流をしたり、地域の高齢者と触れ合う機会を作っている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもたち自身でマラカス等の楽器を作ったり、音楽に合わせて歌を歌っている。また12月には日頃の遊びや生活を発表する場として「お楽しみ会」を行っている。十分なスペースの絵本の部屋があり、多くの絵本が用意されている。今後とも絵本の部屋を活用し、本の貸し出しや読み聞かせをする機会の拡充に向けた取り組みに期待したい。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎日の日誌や月案の反省等で自身の保育実践のふりかえりをしたり、また保育士のチェックリストを活用し、自己評価に取り組んでいる。また園長は保育士の気づきや課題を把握し、助言を行い、次年度の保育実践の向上につなげている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>クラスの人数に余裕があり、職員は十分に子どもたちと関わりができていく様子が見て取れた。クラス目標を作り、子どもたちが目標を達成した時には、クラス目標にあった“ごほうび”（例えば星やハート、王冠等）を渡したりすることで、自信が持てるよう声かけをしている。クラスごとの担任の個性が子どもたちの作品にも表現され、子どもたちの個性を豊かに伸ばしつつ、のびのびと生活している様子が窺えた。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>障がいにより目が離せない子がいる場合には、保育士を加配して支援している。保育室の中で展示物の情報が多いとパニックになる子にはカーテンで隠すよう配慮している。トイレも使いやすく工夫され、ゆったりとしたテラスは安全面でも行き届いている。</p>	

改善できる点/改善方法：	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>長時間保育の年間計画を作成している。長時間担当の保育士がおり、延長保育の時間を異年齢児の交流の場として有効に使っている。今後も、その日ごとのテーマを設定し、一日の生活の中でメリハリをつける等して異年齢児の交流のさらなる工夫に向けた取り組みに期待する。</p>	
改善できる点/改善方法：	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果
	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>健康面の対応について、保育士間で共通認識を持つよう努めている。毎日の生活の中で体調の良くない子については無理な活動を控えるよう留意している。保護者への伝言や引き継ぎについても保育士同士連携を取っている。常に保育士が保護者と連携を取り、異変があった時は連絡をし、対応できるようにしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>食育計画は年齢ごとに詳細に立てられている。調理員も意欲的に業務に取り組み、園内で採れた野菜等を利用して給食を調理している。5歳児はその収穫した大根を使って豚汁を作ったり、またピザやホットケーキを作る等クッキングを楽しむ機会がある。また異年齢交流として食事会を楽しんでいる。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>専任の栄養士が配置されているので、子どもの状況や食事の様子が伝わりやすく、食事の適正な見直しにつながっている。また園内で調理をしているので、旬の食材を使ったり、その子の状態に合わせた給食を提供できている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 健康診断や歯科健診を行い、健康状態を把握し、結果は保護者に伝えている。たよりで健康に関するアドバイスを保護者に発信している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 (A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： アレルギーのある子については入園時に医師の診断書を提出してもらい、医師の指示書に基づき、保護者と面談し、毎月の献立表を担当・主任・調理員でチェックしている。アレルギー対応児用献立別食品表を保護者に渡し、確認してもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 手洗い場には消毒液が常備されている。床にはマットが敷いてあり、清掃が行き届いている。衛生管理マニュアルも作成され、研修会にも参加し、職員間で確認をしている。調理場は広く、二重に入口が作られ、清潔に保たれている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 5歳児は野菜作りや収穫、採れたての食材を使った調理等を保育活動の中で実践している。展示食の日には全園児にレシピを渡し、また毎月の献立や食育だよりを配布したり、収穫物を自宅に持ち帰る等して食育に関心を持っていただくよう促している。給食試食会を実施しており、保護者の間では好評で、食育に対する貴重な体験となっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： できる限り、送迎時には保護者に声かけをする等して、話をする時間を設けている。また、連絡事項はクラス別に書いてあり、誰もがわかるようにしてある。</p>	

改善できる点／改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年2回、個別懇談会が行われており、要望に応じて個別に懇談の機会も設けている。クラスの子どもの様子について保護者同士が共通理解を得るために、今後とも、保育参観の際等にクラス懇談を密に行い、保護者同士が交流できる機会の拡充に向けた取り組みに期待したい。</p>	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>虐待防止や発見対応に関するマニュアルが整備され、早期発見に努めている。異変に気づいた時はマニュアルに沿って職員会議で話し合い、対応している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>不審者の情報は常に届く体制となっている。年6回の防犯訓練を通し、安全に対応できる体制が整備されている。出入口は職員室からよく見えるので来訪者等についてチェックすることができる。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の行事の予定等は年度当初に保護者に知らせている。給食試食会や親子で一緒に行う活動等、保護者が参加しやすい行事の企画を織り込むよう心がけている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 保護者会議は園内で行い、職員も参加している。毎月の交通指導や年6回のあいさつ運動は保護者会で行っている。また運動会等の園の行事には保護者会の役員が交通指導や駐車場の誘導を行う等、積極的に関わっていただいている。行事の際には保護者会からプレゼントを渡している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 小学校の運動会の練習を見学したり、生活科の授業に招待していただいたり、1年生のプール授業と一緒に参加させてもらったり等して交流を深めている。また近隣の幼稚園とはドッジボール試合等で交流を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	